

# 岩手県職労

月2回刊=1668号  
2025年3月15日 発行  
発行日 毎月15日30日  
発行所  
盛岡市内丸九番1号  
岩手県庁内  
岩手県職員労働組合  
印刷所  
盛岡市上田二丁目17-4  
有限会社 ジョー印刷企画  
一部 40円  
組合員購読料は組合費に含む

## 2025春闘方針確立

# 人員・賃金・危機事案対応等を重点に

## 3.1 県職連合第37回・県職労第133回臨時大会

県職労は、3月1日の県職連合第37回・県職労第133回臨時大会において、人員確保・賃金改善・危機事案対応改善等を柱とする2025春闘方針を確立し、3月10日に人事課総括課長交渉を行うこととした。また、春闘、人事院勧告・県人事委員会勧告、確定闘争に向けて重点的に取り組む活動のため、昨年10月19日の第123回中央委員会において職場討議に付していた2025年度特別闘争資金の徴収についても議論したうえで、承認された。



▲県職連合第37回・県職労第133回臨時大会の様子

開会にあたり、小田嶋中央執行委員長は「今回の鳥インフルエンザ対応をめぐり、1月のフレックスタイム拡充に係る交渉の際に緊急要請を行い、旅費起点を修正させて現地経費の支給を可能とさせたこと、食事提供されないことに対し現地経費の2分の1調整を行わない判断をさせたこと、勤務時間の割振変更を『原則』から業務実態を踏まえた柔軟な対応に変更させたこと等、タイムリーに労働条件を変更させてきた。ただし、本当に大事なのは、職場で困っている声を速やかに届け、問題になる前に是正していくことである。表に見えないことの中にも、組合の果たしてきた役割は多くあることを共有し、県職労の最大の運動課題である『組合員の拡大』への奮闘をお願いしたい」とあいさつした。

時期	実施機関	内容
4月1日 (着任時)	分会 (支部)	分会(支部)組合員による声掛け ※支部歓迎会食の案内文の手渡し
4月1日～ 研修前日まで	支部 (分会)	「歓迎会食」の開催 ※組合・共済制度等の概要を簡単に説明 加入届の回収
研修終了後 ～1か月に 1回ペース	本部青婦部 支部 (分会)	新採用ニュースの発行 新採用ニュースを活用した声掛け、 学習会の開催
研修終了後 ～随時	支部 (分会) 青婦部	各種説明会の実施 ・お仕事 Q&A や新採用ニュースを 活用し、新採用者のニーズにあわせた 内容の学習会等の開催 ・共済制度については、可能な限り 5月中(民間保険の勧誘が始まる前) に開催のこと。

## 新採用職員加入促進 声をかけ切り仲間を増やそう!

4月より各所属に新採用職員が配属される。各支部

ではこの間、新採用職員の加入促進に向けて支部対策

新規採用者の配属直後の4～6月には支部・分会で重点的に取り組みを進めてい

【重点①】支部・分会での組織的な取り組みの強化

【重点②】新採用者・未加入者のニーズ把握と継続的なアプローチの徹底

【重点③】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点④】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点⑤】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点⑥】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築



▲総括答弁をする小田嶋中央執行委員長(中央)

今年に戦後80年、ベトナム

報告の部では、通常の中

【重点①】支部・分会での組織的な取り組みの強化

【重点②】新採用者・未加入者のニーズ把握と継続的なアプローチの徹底

【重点③】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点④】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

間経過報告に加え、県職労組織内の野中靖志盛岡市議

【重点⑤】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点⑥】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点⑦】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

【重点⑧】青年層の主体的・組織的な声掛けの仕組みの構築

鳥インフルエンザ対応アンケート実施中

## 第五世代

春の足音が聞こえる。春到来で心が和む時期となるが、今年

